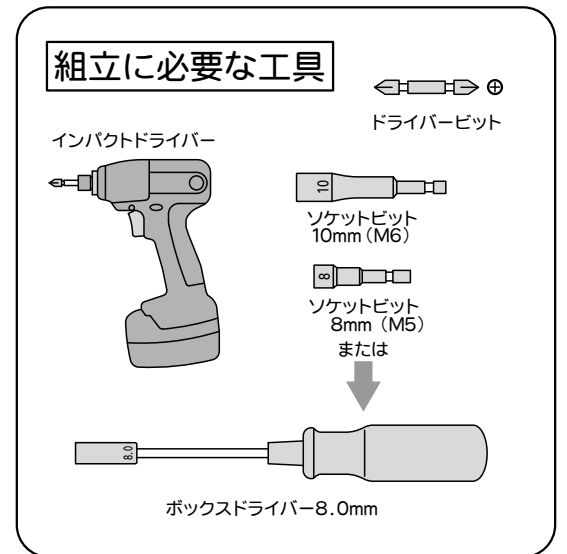


# タクボ スライド式自転車ラック スライドキーパー

【CPSRZN型】 共通 組立・取扱・使用説明書



## 目次

1.安全にご使用いただくためのご注意	2
2.使用説明	2
3.組立にあたってのご注意	2
4.自転車台数に対する必要スペース	3
5.部品の確認	4
6.組立手順	5

●組立前に、この組立説明書をよくお読みのうえ組み立ててください。  
また、この説明書は組立終了後、必ず大切に保管してください。  
(施工業者様が組立をする場合は、御施主様へお渡しください。)

この組立説明書は6台用(ラックを右に傾けた場合)を例に説明しています。

# 1.安全にご使用いただくためのご注意

## ⚠ 使用上の注意

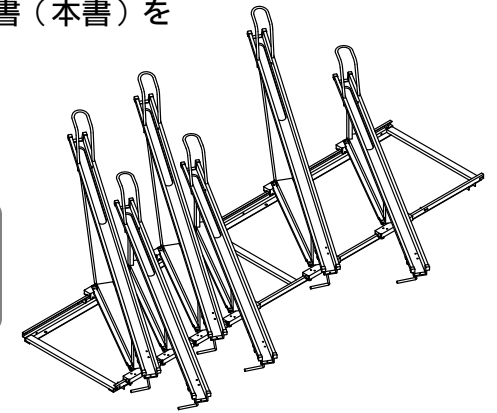
- ・自転車を出し入れする時は、足元のラックに注意してください。
  - ・自転車の出し入れは、落下転倒防止のため周囲に注意してください。
  - ・自転車の収納以外には使用しないでください。
  - ・子供を近くで遊ばせないでください。
  - ・カゴの中にモノを入れたままの操作・放置をしないでください。
  - ・ラックの上に乗らないでください。
  - ・後ろカゴ自転車は、連続して収納しないでください。
  - ・利用できる自転車は、24～26インチです。
  - ・マウンテンバイクなどの特殊な自転車は収納できない場合があります。
  - ・レール上の小石・砂等は定期的に取り除いてください。故障の原因になります。
- ※ベアリングがスムーズに動かなくなった時は、弊社営業所までご連絡ください。  
2週間ほどで交換部品をお送りさせていただきます。(有償)

# 3.組立にあたってのご注意

## ⚠ 組立前に

- ・組立前には、まず組立・取扱・使用説明書(本書)をよくお読みください。
- また、組立完了後は、説明書をお客様が大切に保管してください。

組立・取扱  
説明書



# 2.使用説明

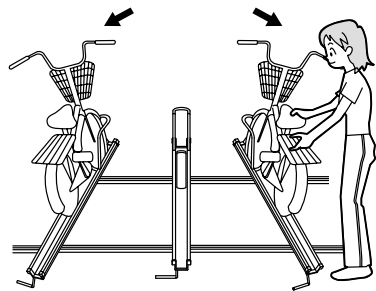
## スライド式自転車ラック

### 『スライドキーパー』の使用説明書

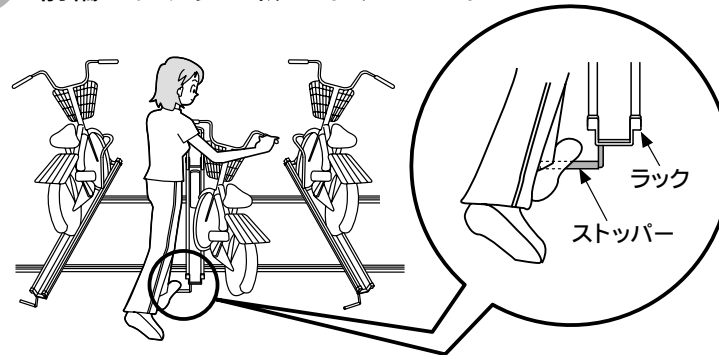
スライド式自転車ラック(以下、スライドキーパーと言う)をご愛用いただきみなさまへ。  
この使用説明書は、製品を末永く安全にご使用いただくためによく読んでください。

#### 【操作手順】

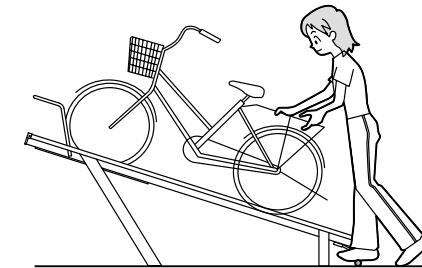
- 1** 両どなりに入っている自転車を左右に開いてください。



- 2** ストッパーを踏んでラックを固定してから、前輪をラックに載せてください。



- 3** ストッパーを踏んだまま、荷台の後ろを持って静かに押し入れてください。  
前輪が静止したことを確認して施錠してください。  
(スタンドは立てないでください。)



- 4** 出す時は、両どなりに入っている自転車を左右に開いて出してください。

# 4. 自転車台数に対する必要設置スペース

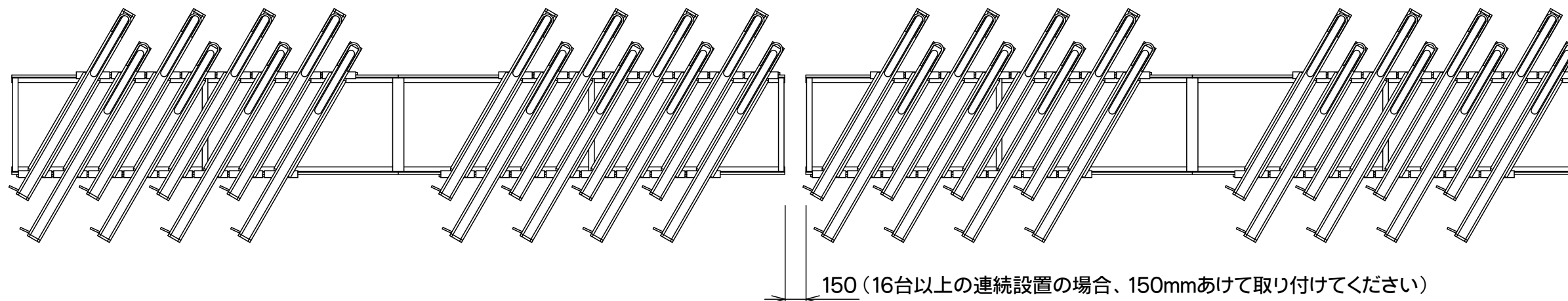
収納台数	基本部	+	連棟部	全長
※ 3 台	2,000mm			2,000mm
4 台	2,300mm			2,300mm
5 台	2,500mm			2,500mm
6 台	2,750mm			2,750mm
※ 7 台	2,300mm	+	700mm	3,000mm
※ 8 台	2,500mm	+	900mm	3,400mm
※ 9 台	2,750mm	+	900mm	3,650mm
※ 10 台	2,300mm	+	1,600mm	3,900mm
※ 11 台	2,500mm	+	1,600mm	4,100mm
※ 12 台	2,750mm	+	1,600mm	4,350mm
13 台	2,300mm	+	2,300mm	4,600mm
14 台	2,500mm	+	2,500mm	5,000mm
15 台	2,750mm	+	2,500mm	5,250mm
16 台	2,750mm	+	2,750mm	5,500mm

収納台数	レール長（レール間：150mm含む）			
	基本部	連続部 1	連続部 2	全長
17 台	CPSRZN13	+	CPSRZN4	7,050mm
18 台	CPSRZN13	+	CPSRZN5	7,250mm
19 台	CPSRZN13	+	CPSRZN6	7,500mm
20 台	CPSRZN14	+	CPSRZN6	7,900mm
21 台	CPSRZN15	+	CPSRZN6	8,150mm
22 台	CPSRZN16	+	CPSRZN6	8,400mm
※ 23 台	CPSRZN16	+	CPSRZN7	8,650mm
※ 24 台	CPSRZN16	+	CPSRZN8	9,050mm
※ 25 台	CPSRZN16	+	CPSRZN9	9,300mm
※ 26 台	CPSRZN16	+	CPSRZN10	9,550mm
※ 27 台	CPSRZN16	+	CPSRZN11	9,750mm
※ 28 台	CPSRZN16	+	CPSRZN12	10,000mm
29 台	CPSRZN16	+	CPSRZN13	10,250mm
30 台	CPSRZN16	+	CPSRZN14	10,650mm
31 台	CPSRZN16	+	CPSRZN15	10,900mm
32 台	CPSRZN16	+	CPSRZN16	11,150mm

収納台数	レール長（レール間：150mm含む）					
	基本部	連続部 1	連続部 2	全長		
33 台	CPSRZN16	+	CPSRZN13	+	CPSRZN4	12,700mm
34 台	CPSRZN16	+	CPSRZN13	+	CPSRZN5	12,900mm
35 台	CPSRZN16	+	CPSRZN13	+	CPSRZN6	13,150mm
36 台	CPSRZN16	+	CPSRZN14	+	CPSRZN6	13,550mm
37 台	CPSRZN16	+	CPSRZN15	+	CPSRZN6	13,800mm
38 台	CPSRZN16	+	CPSRZN16	+	CPSRZN6	14,050mm
※ 39 台	CPSRZN16	+	CPSRZN16	+	CPSRZN7	14,300mm
※ 40 台	CPSRZN16	+	CPSRZN16	+	CPSRZN8	14,700mm
※ 41 台	CPSRZN16	+	CPSRZN16	+	CPSRZN9	14,950mm
※ 42 台	CPSRZN16	+	CPSRZN16	+	CPSRZN10	15,200mm
※ 43 台	CPSRZN16	+	CPSRZN16	+	CPSRZN11	15,400mm
※ 44 台	CPSRZN16	+	CPSRZN16	+	CPSRZN12	15,650mm
45 台	CPSRZN16	+	CPSRZN16	+	CPSRZN13	15,900mm
46 台	CPSRZN16	+	CPSRZN16	+	CPSRZN14	16,300mm
47 台	CPSRZN16	+	CPSRZN16	+	CPSRZN15	16,550mm
48 台	CPSRZN16	+	CPSRZN16	+	CPSRZN16	16,800mm

【注記】

- ※は現地でレールカットと穴あけ加工になります。  
本体は最大16台までです。それ以上つなげる場合はレール間150mmあけて取付けてください。
- CPSRZN□□の□は台数が入ります。例：CPSRZN6は、6台のことです。
- 下図はラックを右に傾けた場合を示しています。



# 5. 部品の確認

## 5-1. 部品のチェック

各部品にはシールが貼ってあります。(注：部品の中にはシールをはっていないものもあります。  
シールのないものは部品のナンバーの右に※がついています)

CPSR 101  
 商品の分類番号です。  
 部品のナンバー (101は『レール』です。)

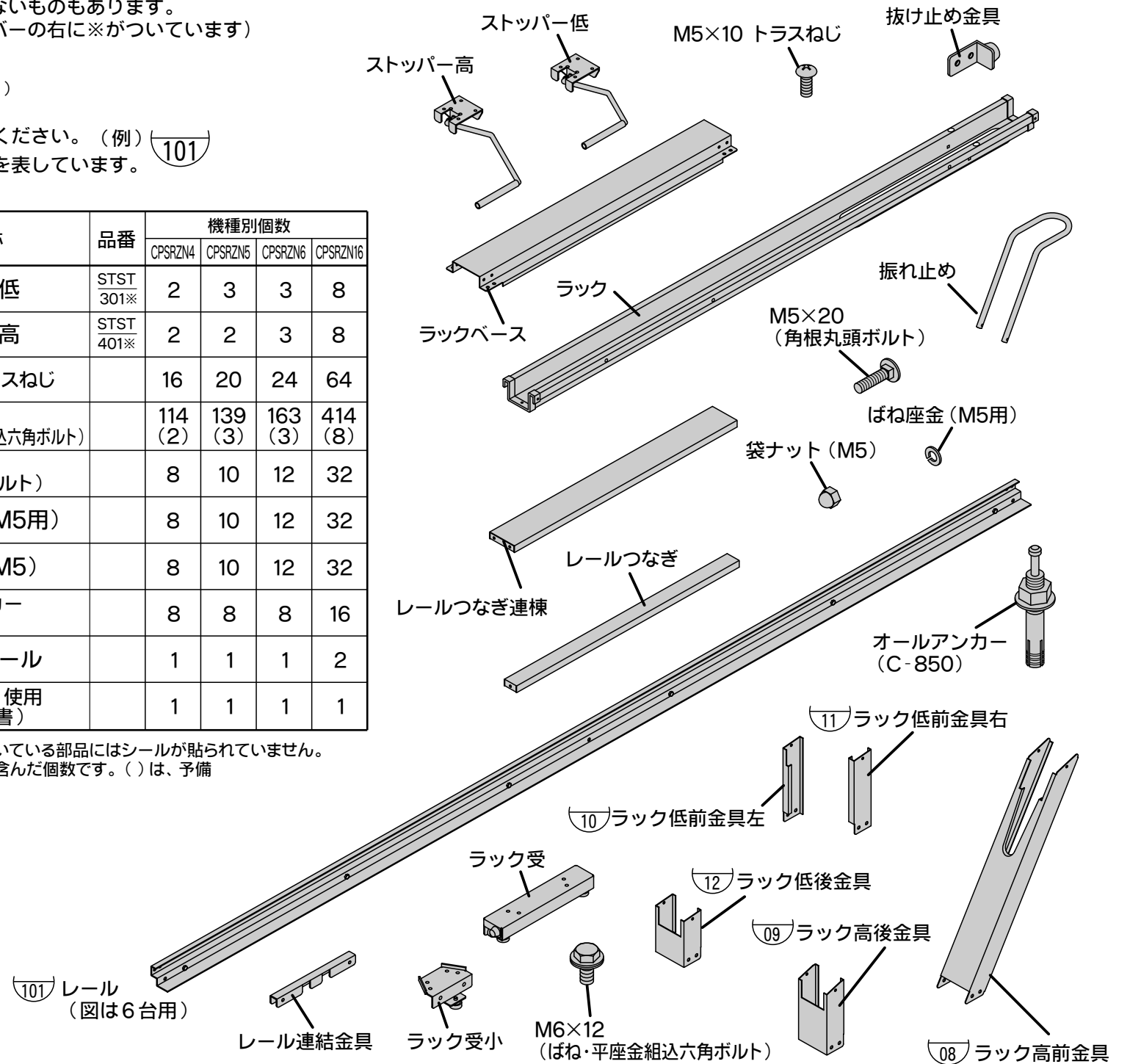
シールの下半分のナンバーで、部品を確認してください。(例) 101  
 本組立説明書の中では右のようなマークで部品を表しています。

### 本体組立部品

名称	品番	機種別個数			
		CPSRZM4	CPSRZM5	CPSRZM6	CPSRZM16
レール 2750	CPSR 101			2	2
レール 2500	CPSR 091		2		
レール 2300	CPSR 081	2			2
レールつなぎ	CPST 202※	3	3	3	4
レールつなぎ連棟	CPST 302※				1
ラック受	CPST 203※	8	10	12	32
ラック受小	CPST 253※	8	10	12	32
ラックベース	CPST 004※	4	5	6	16
ラック	CPST 05※	4	5	6	16
抜け止め金具	CPSR 06※	4	4	4	4
レール連結金具	CPSR 07※				2
ラック高前金具	CPST 08	2	2	3	8
ラック高後金具	CPST 09	2	2	3	8
ラック低前金具左	CPST 10	2	3	3	8
ラック低前金具右	CPST 11	2	3	3	8
ラック低後金具	CPST 12	2	3	3	8
振れ止め	CPST 13※	4	5	6	16

名称	品番	機種別個数			
		CPSRZM4	CPSRZM5	CPSRZM6	CPSRZM16
ストッパー低	STST 301※	2	3	3	8
ストッパー高	STST 401※	2	2	3	8
M5×10 トラスねじ		16	20	24	64
M6×12 (ばね・平座金組込六角ボルト)		114 (2)	139 (3)	163 (3)	414 (8)
M5×20 (角根丸頭ボルト)		8	10	12	32
ばね座金 (M5用)		8	10	12	32
袋ナット (M5)		8	10	12	32
オールアンカー (C-850)		8	8	8	16
取扱注意シール		1	1	1	2
組立・取扱・使用説明書 (本書)		1	1	1	1

注意1: ※のついている部品にはシールが貼られていません。  
 注意2: 予備を含んだ個数です。( ) は、予備



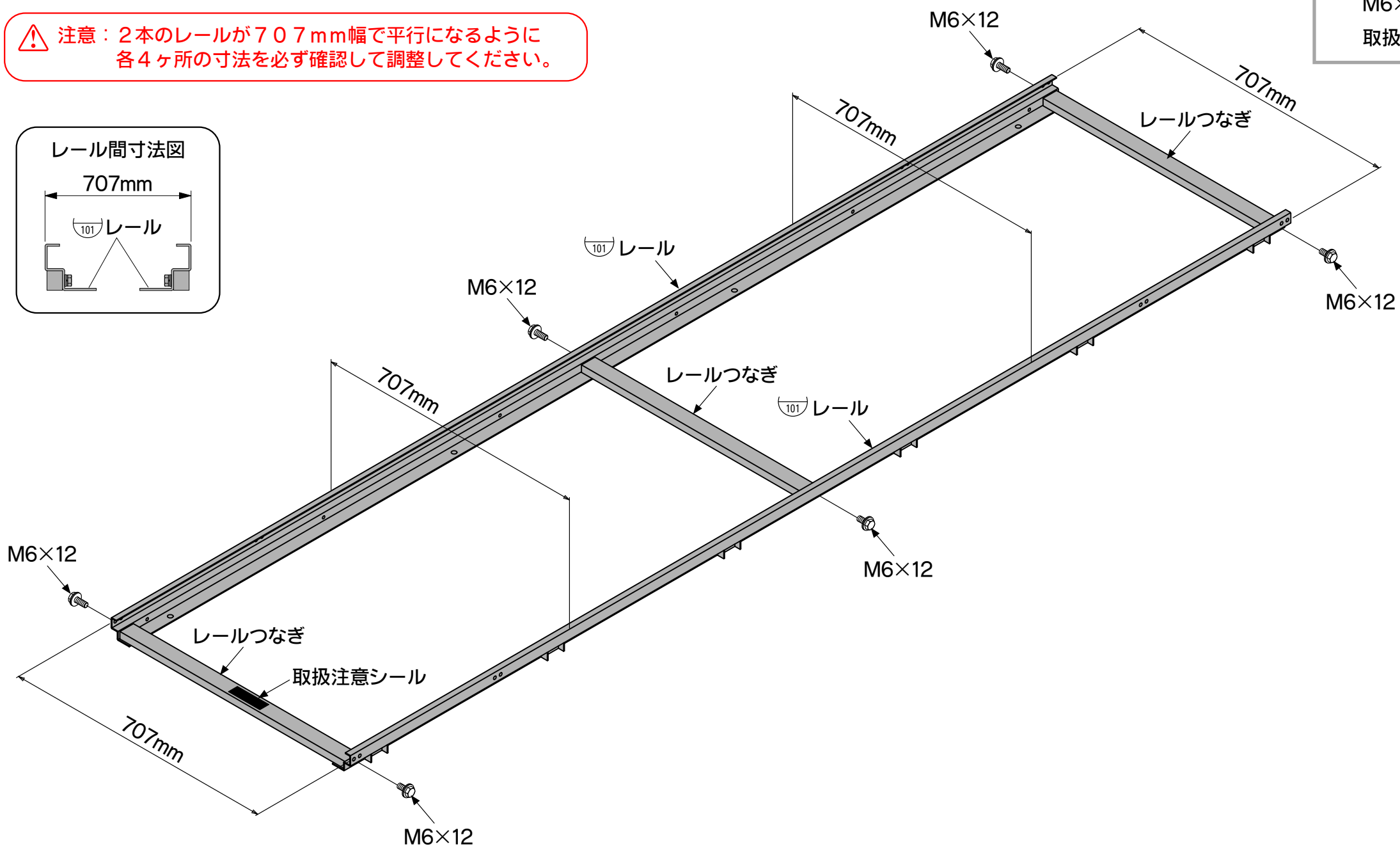
# 6. 組立手順

## 1-1. レールとレールつなぎの組立

- ・レール (101) とレールつなぎを組み立てます。(向きに注意してください。)  
※CPSRZN16の連棟タイプの場合、6ページの『1-2. レールとレールつなぎ連棟の組立』を参照してください。
- ・取扱注意シールをレールつなぎに貼り付けてください。  
※連棟の場合は、両サイドのレールつなぎに各1枚ずつ貼り付けてください。

**注意：** 2本のレールが707mm幅で平行になるように各4ヶ所の寸法を必ず確認して調整してください。

使用部品	
(101) レール 2750	2
レールつなぎ	3
M6×12	6
取扱注意シール	1



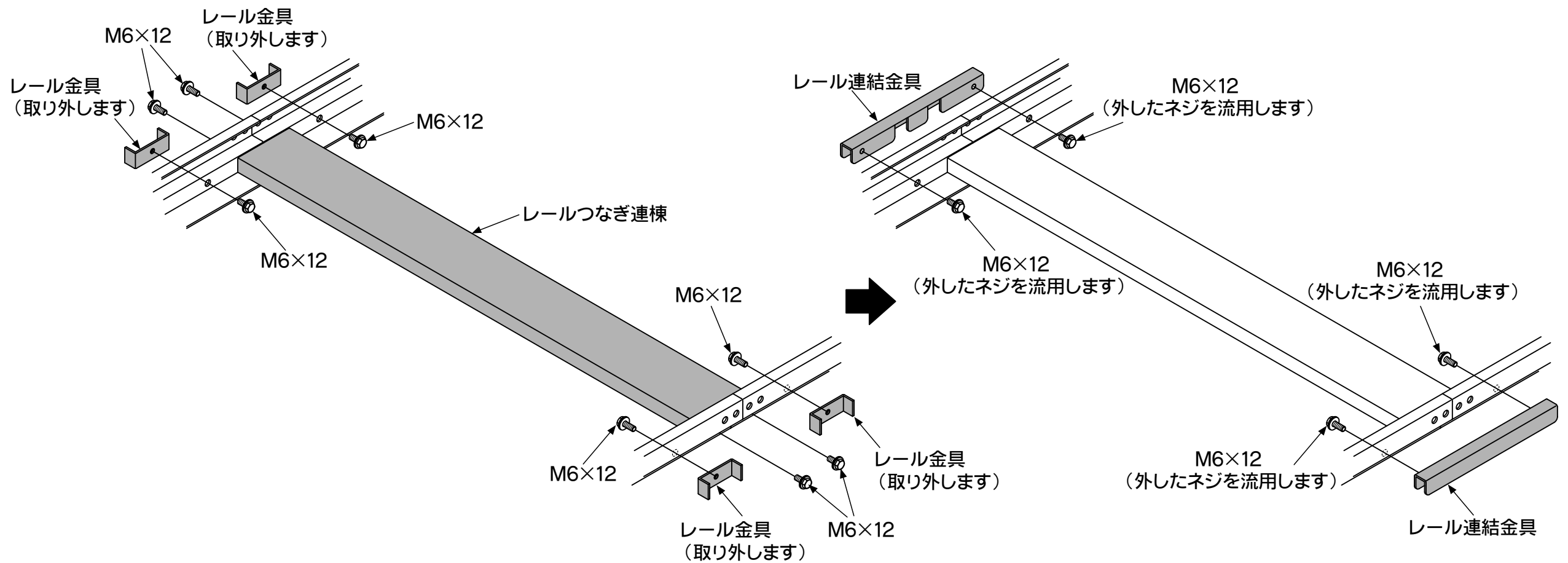
## 1-2. レールとレールつなぎ連棟の組立・・・連棟の場合（独立の場合は次ページへ進んでください）

### 使用部品

レールつなぎ連棟	___	1
レール連結金具	___	2
M6×12	___	4
M6×12（流用）	___	4

- ・レール (101) とレールつなぎ連棟を組み立てます。
- ・レールを連結しようとする場所から 1 番端にネジ止めされている、コの字型のレール金具を各 1 個ずつ取り外します。  
※取り外したコの字型のレール金具は不要になります。
- ・レールつなぎ連棟を取り付けてからレール連結金具を取り付けます。

**⚠ 注意：**レールとレールの連結部に段差が生じないように、レールに上から荷重を掛けながら組み立ててください。



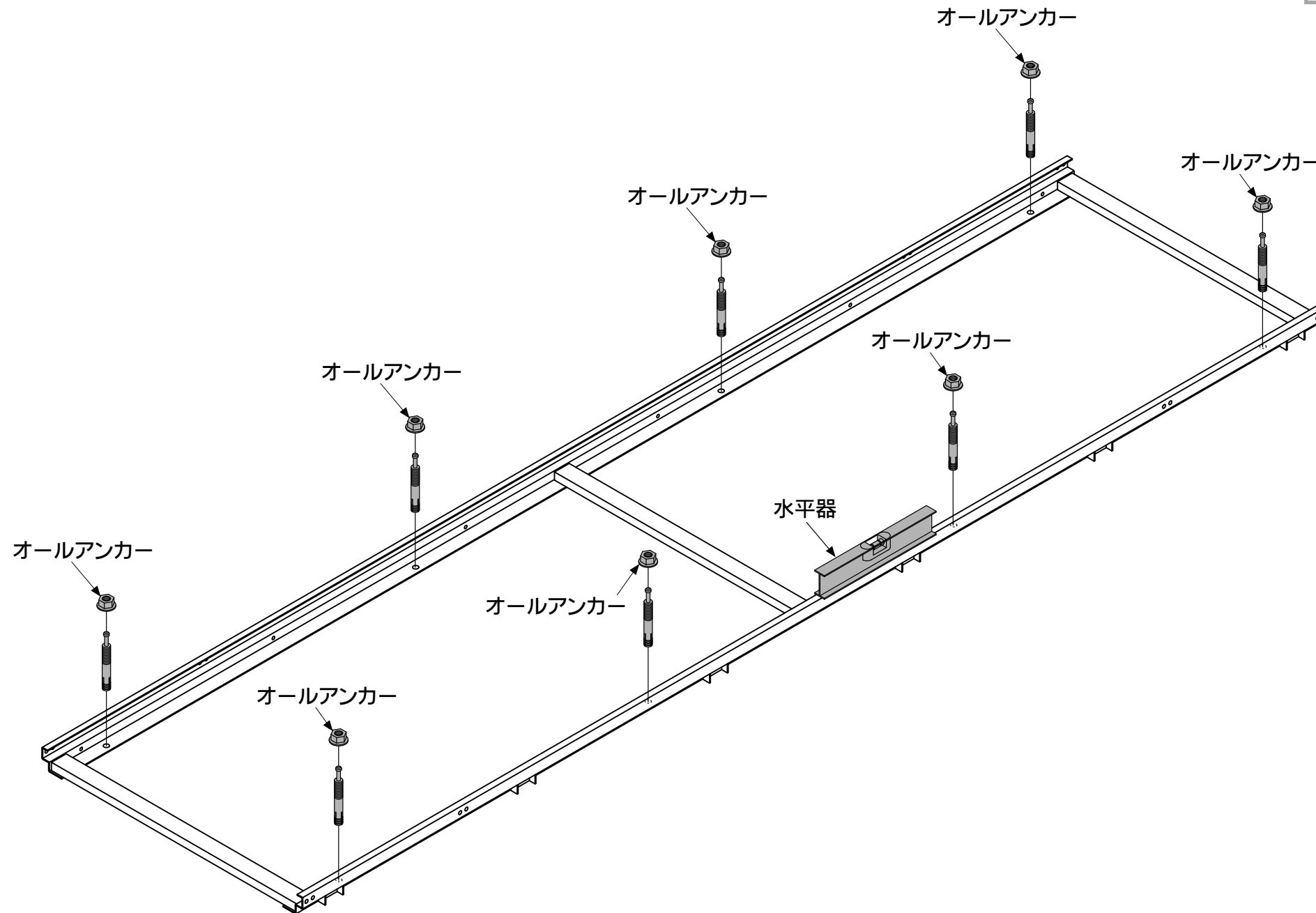
## 2. レールの固定

・レール (101) をオールアンカーで地面に固定します。

**注意：** 水平器で必ず水平を出して固定してください。水平が出ていないと完成した後、ラックがスムーズに走行しません。

### 使用部品

オールアンカー  
(C-850) \_\_\_\_\_ 8



### 3. ラック受の取付

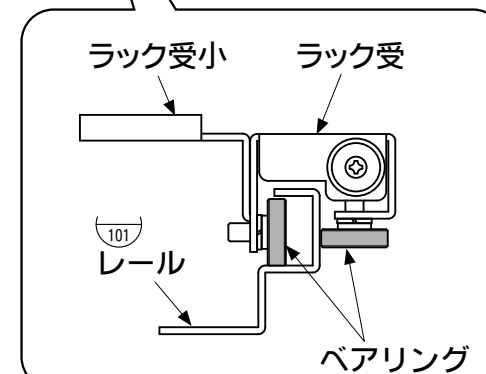
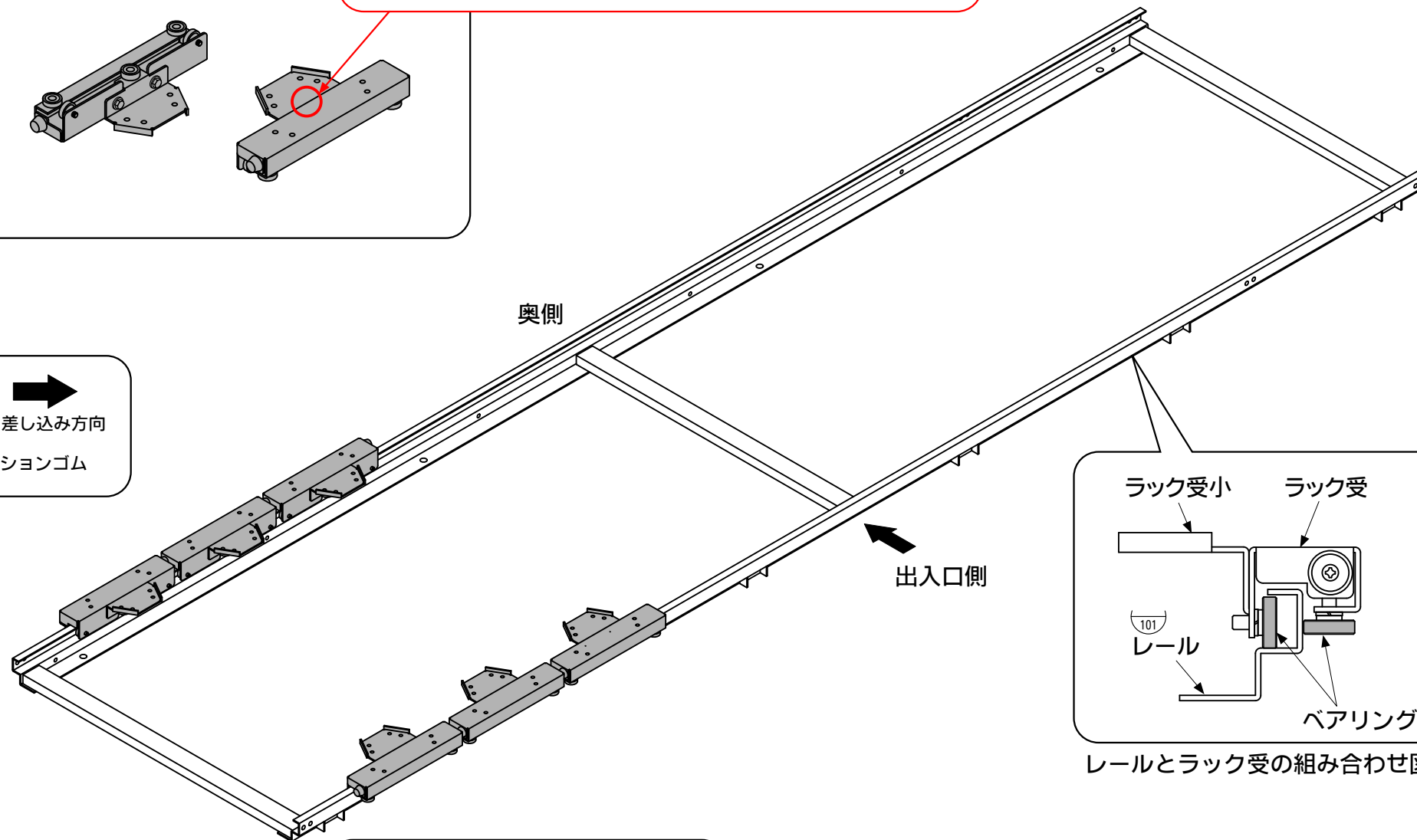
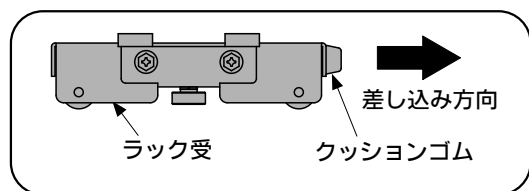
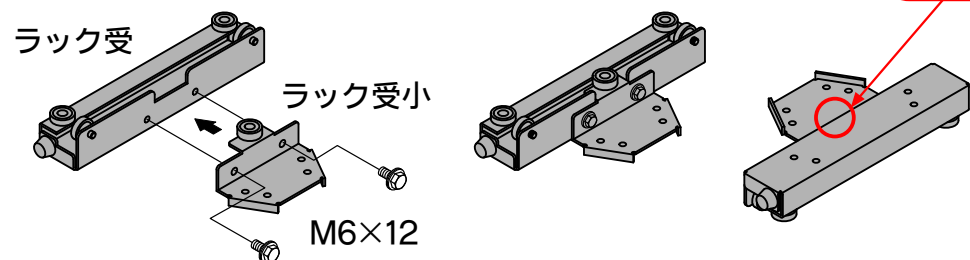
#### 使用部品

ラック受	_____	12
ラック受小	_____	12
M6×12	_____	24

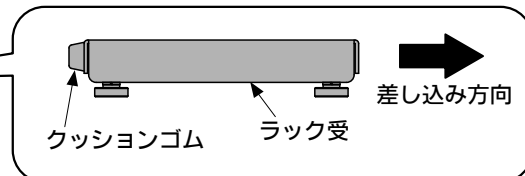
- ・ラック受の中央部の欠ぎに合わせてラック受小を取り付けます。
- ・レールにラック受を差し込みます。（この時1本差し込んでラック受がスムーズに走行するか確認してください）
- ・奥側のラック受はクッションゴムがついている方を差し込み方向にして取り付けます。
- ・出入口側のラック受はクッションゴムがついていない方を差し込み方向にして取り付けます。

#### 【 ラック受とラック受小の取付 】

**⚠ 注意：ラック受とラック受小の上面に段差が出来ないように取り付けてください。**



レールとラック受の組み合わせ図





## 4. 抜け止め金具の取付

・レール (101) に抜け止め金具を取り付けます。

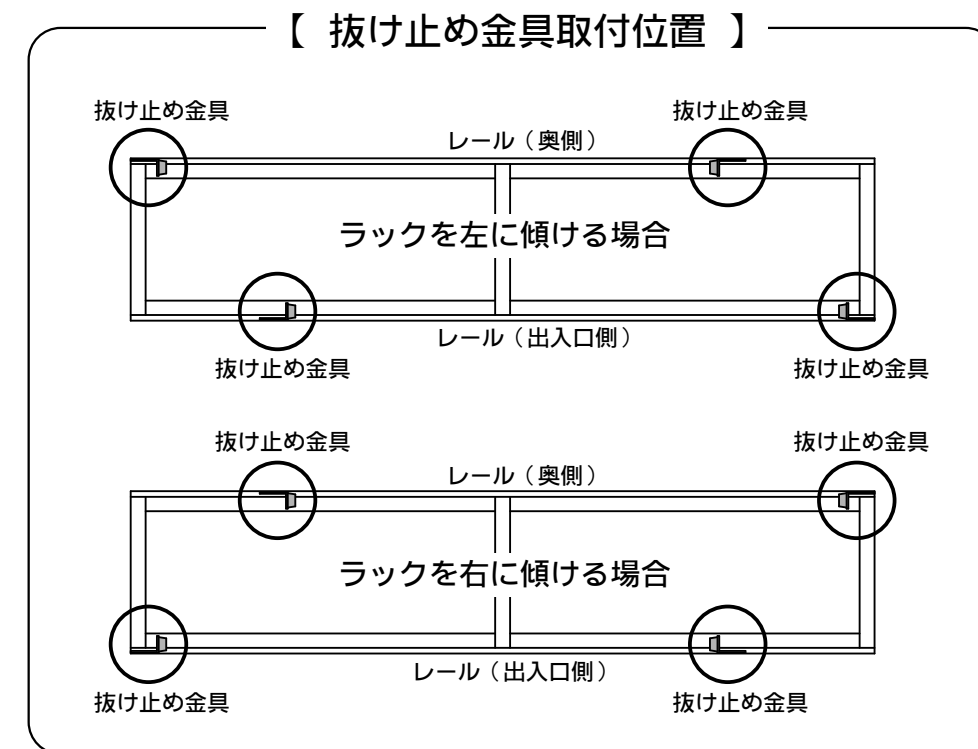
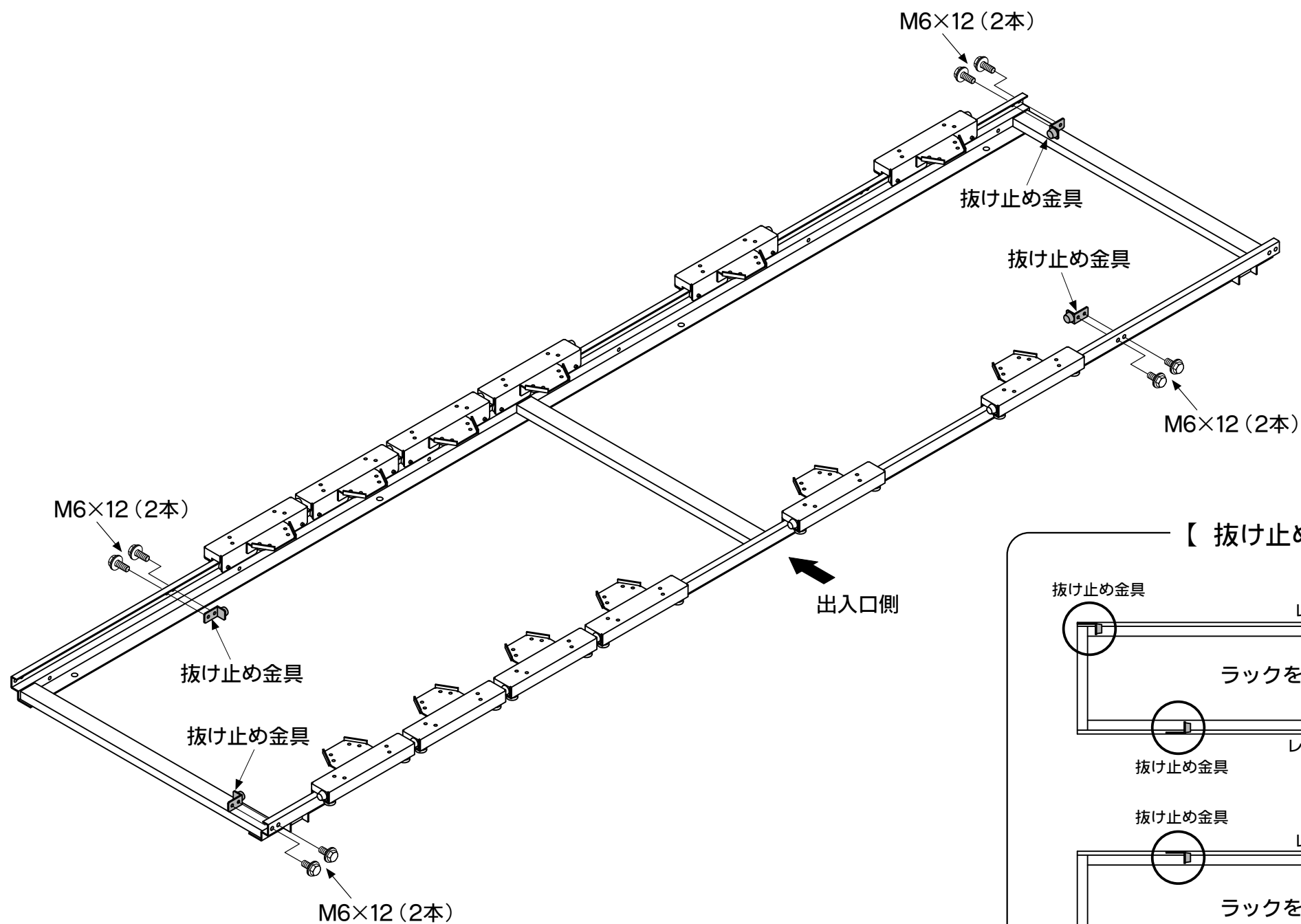
※本図はラックを出入口側から見て右に傾ける場合の抜け止め金具の取付位置です。

ラックを左に傾ける場合は抜け止め金具の取付位置を本図と逆に取付けてください。

### 使用部品

抜け止め金具 \_\_\_\_\_ 4

M6×12 \_\_\_\_\_ 8



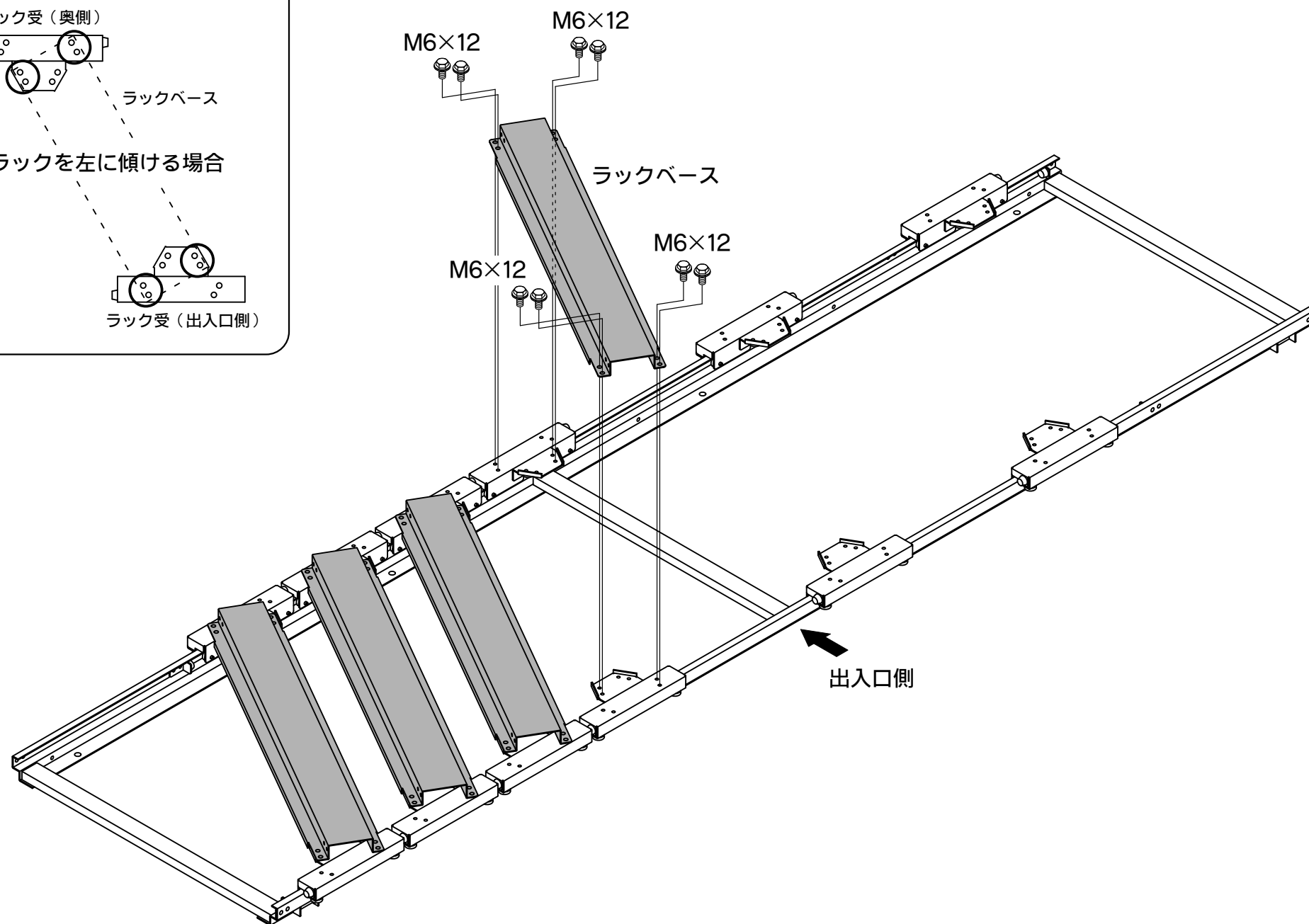
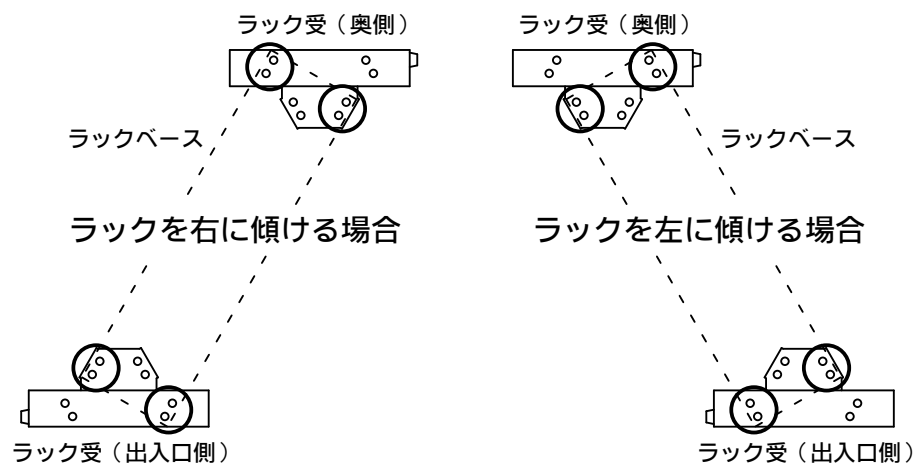
## 5. ラックベースの取付

### 使用部品

ラックベース	_____	6
M6×12	_____	48

- ・ラック受にラックベースを取り付けます。
- ※本図はラックを出入口側から見て右に傾ける場合のラックベースの取付位置です。  
ラックを左に傾ける場合はラックベースの取付位置を本図と逆に取り付けてください。

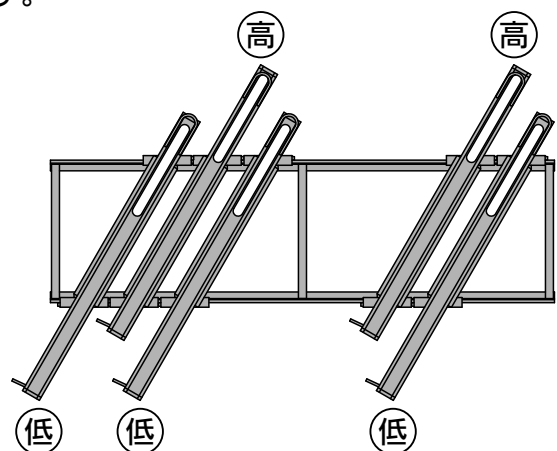
### 【 ラックベースの取付穴位置 】



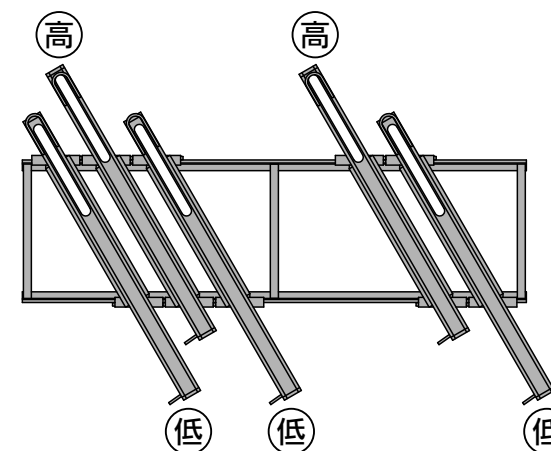
## 6. ラックの配置確認

・ラックの高低確認をします。

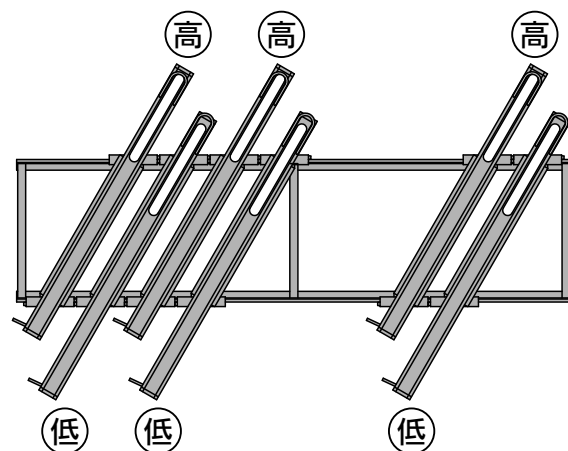
CPSRZN5 (右傾斜)



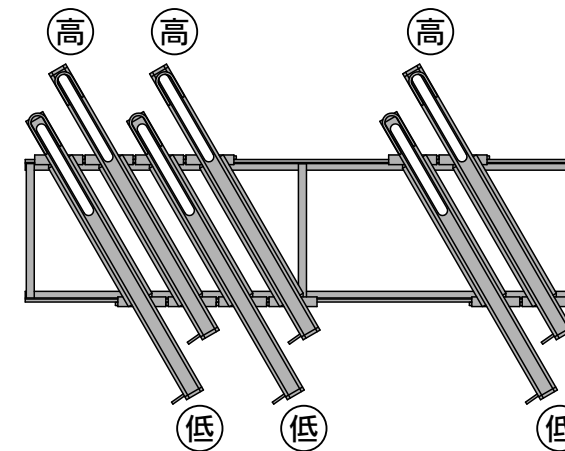
CPSRZN5 (左傾斜)



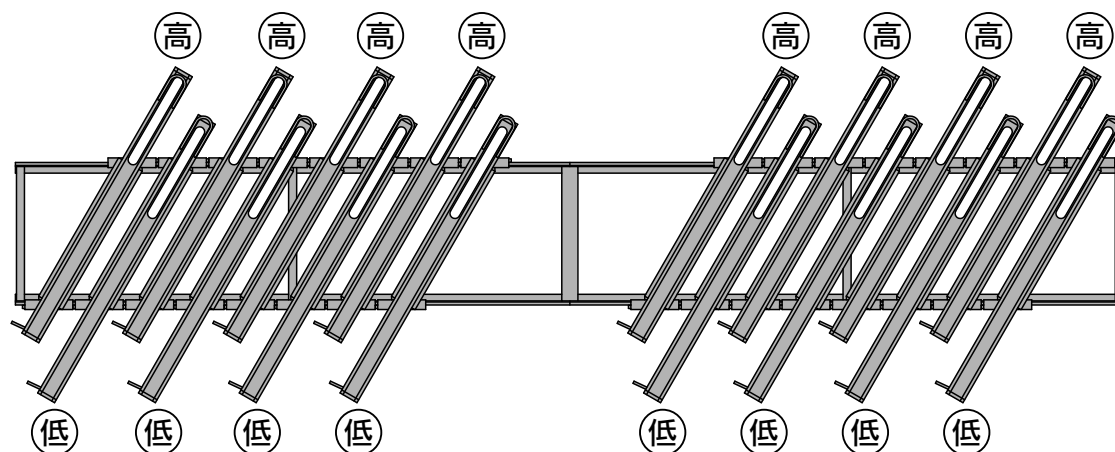
CPSRZN6 (右傾斜)



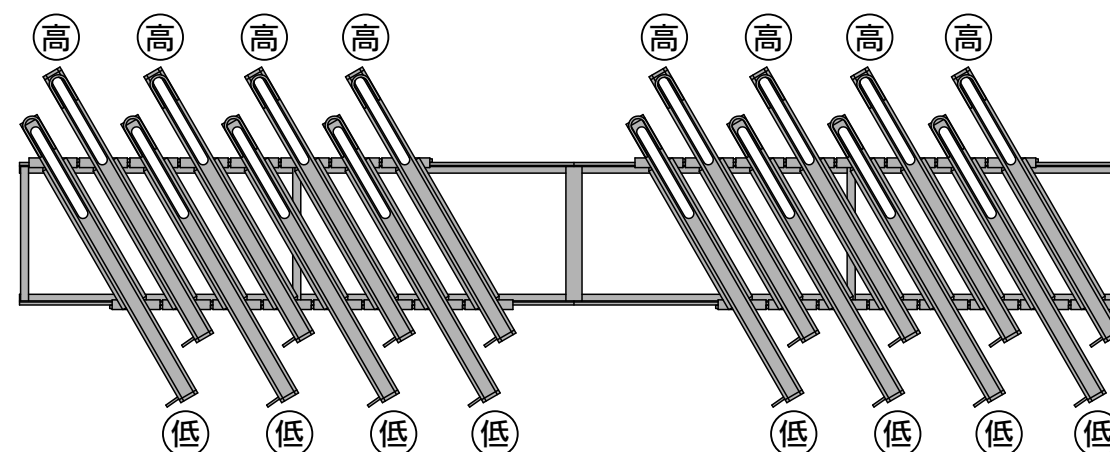
CPSRZN6 (左傾斜)



CPSRZN16 (右傾斜)



CPSRZN16 (左傾斜)

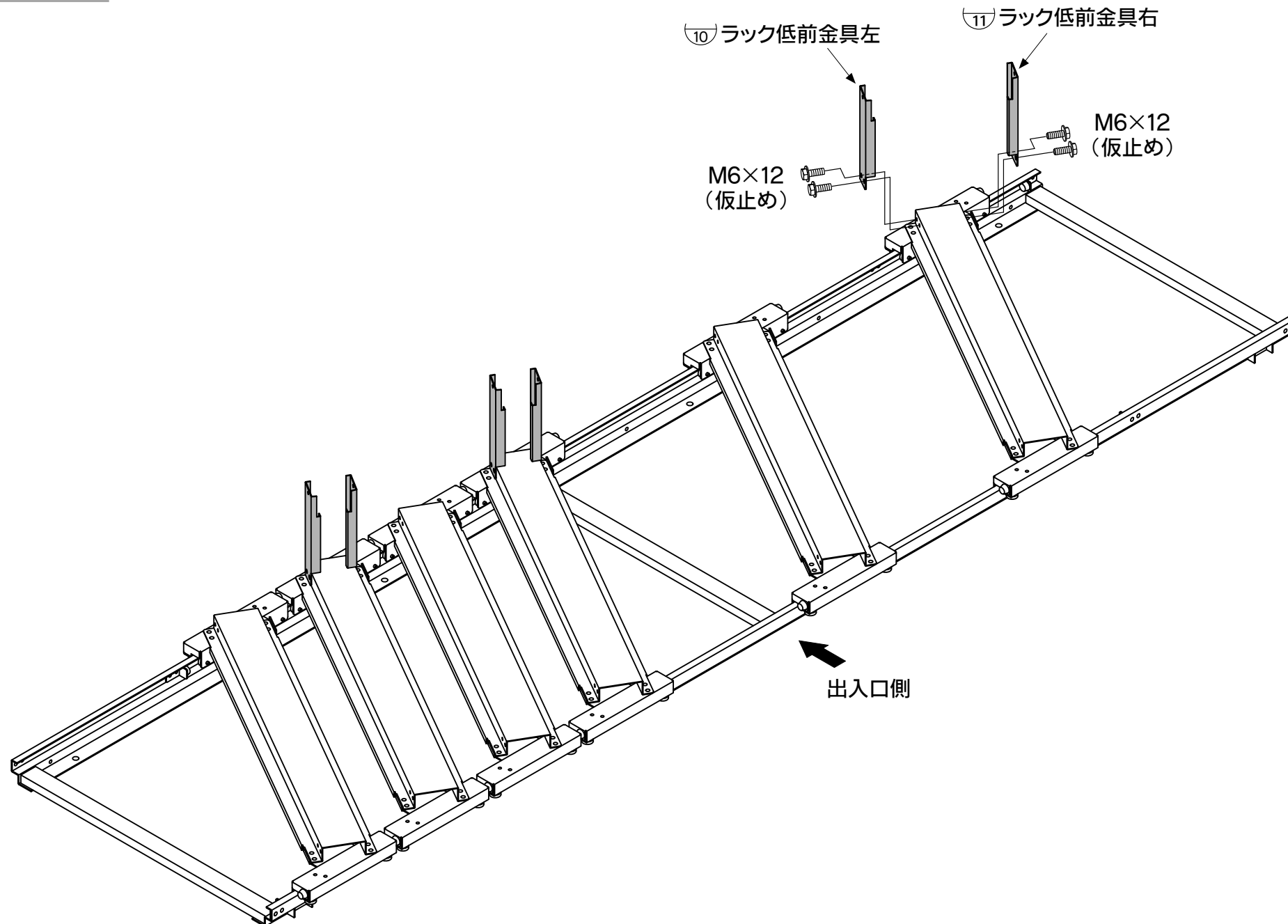


## 7. ラック低前金具左右の組立

### 使用部品

⑩	ラック低前金具左	___	3
⑪	ラック低前金具右	___	3
	M6×12	_____	12

- ・ラックベースにラック低前金具左 ⑩とラック低前金具右 ⑪を取り付けます。  
但しM6×12は、仮止めの状態にしておいてください。
- ・ラックベースへの取り付け位置は、P11『ラックの配置確認』で確認してください。

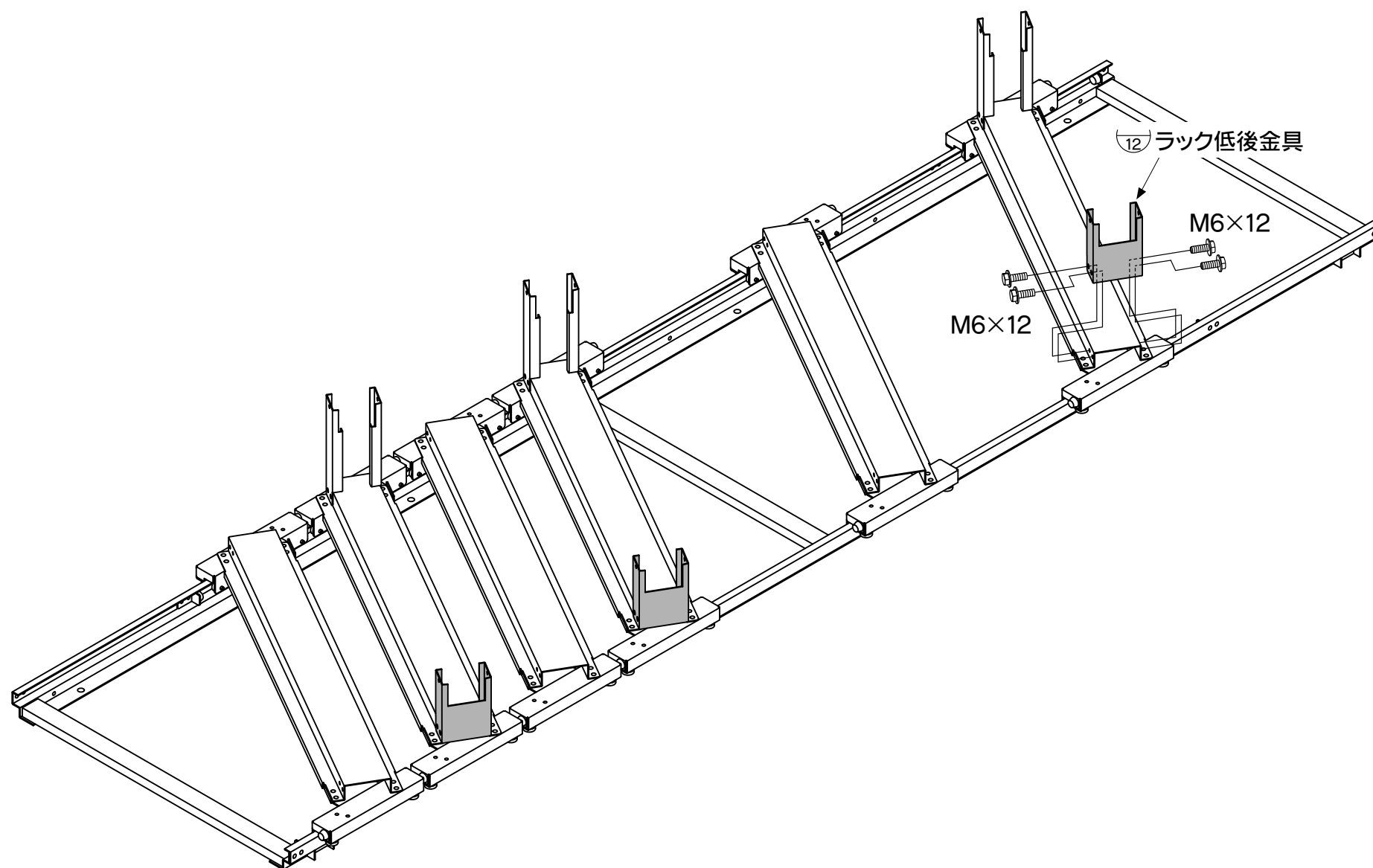


## 8. ラック低後金具の組立

・ラック低後金具 (12) を取り付けます。

### 使用部品

(12) ラック低後金具	_____	3
M6×12	_____	12

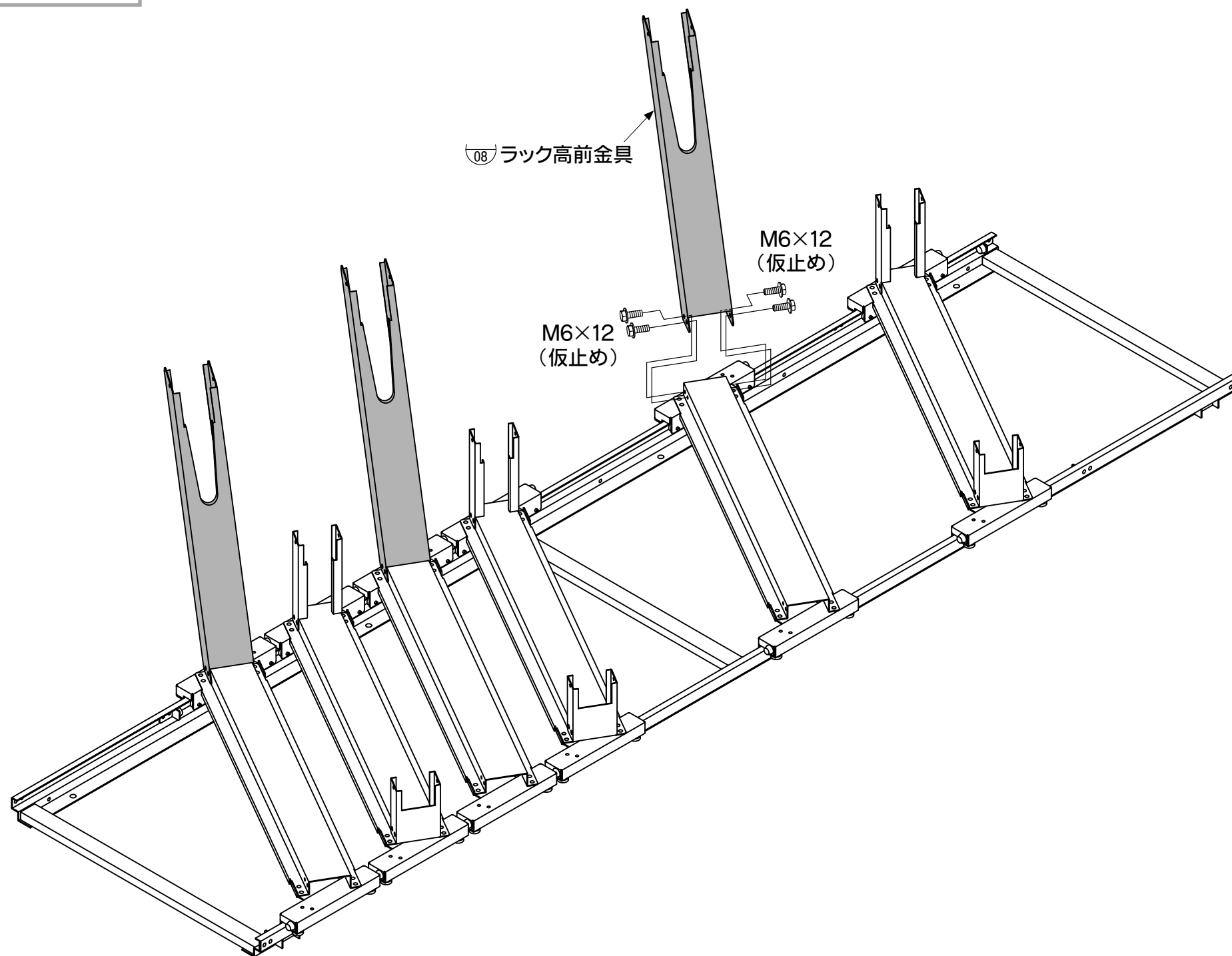


## 9. ラック高前金具の組立

### 使用部品

08	ラック高前金具	_____	3
	M6×12	_____	12

- ・ラックベースにラック高前金具 (08) を取り付けます。  
但しM6×12は、仮止めの状態にしておいてください。

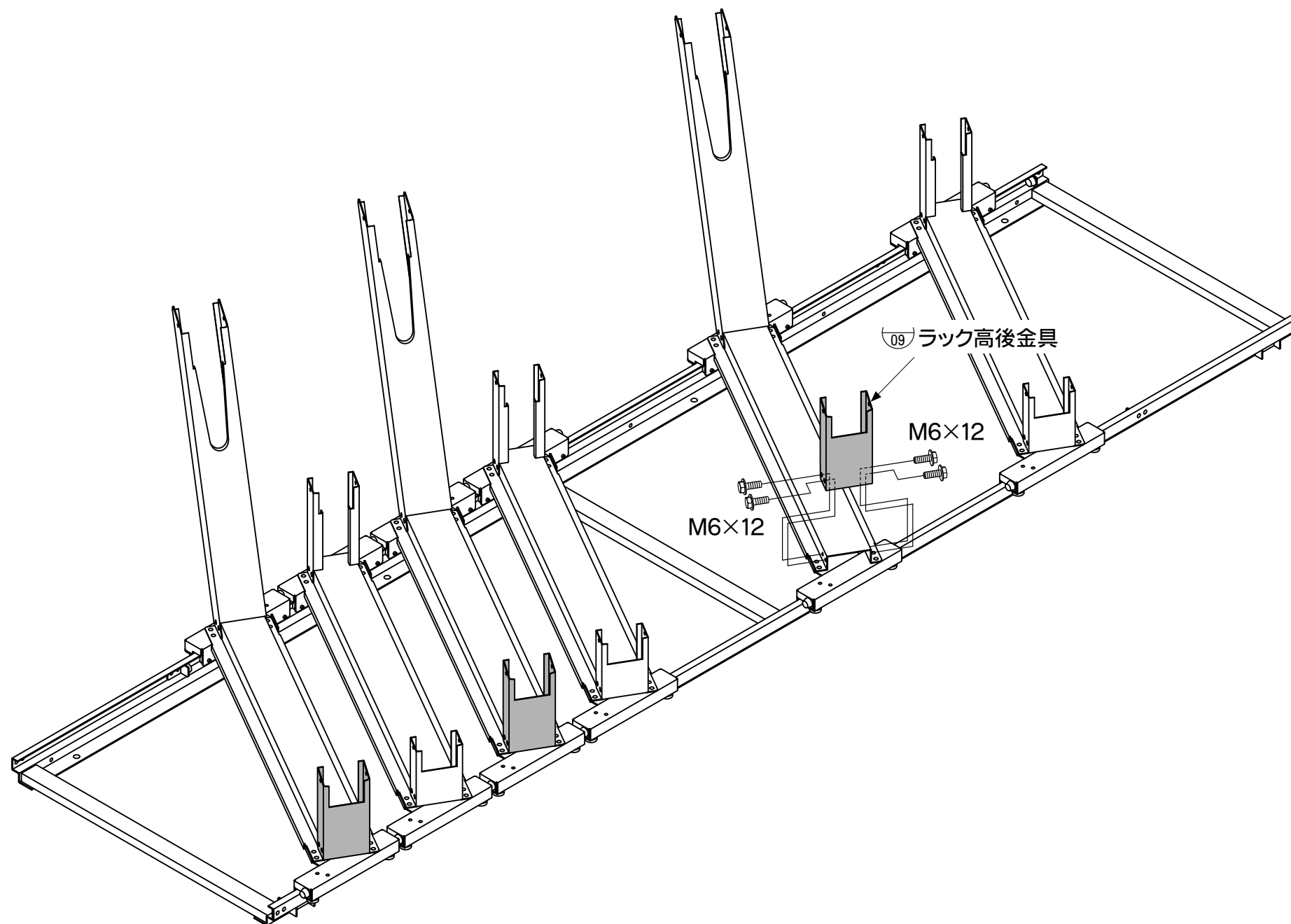


## 10. ラック高後金具の組立

・ラック高後金具 (09) を取り付けます。

### 使用部品

(09) ラック高後金具	_____	3
M6×12	_____	12

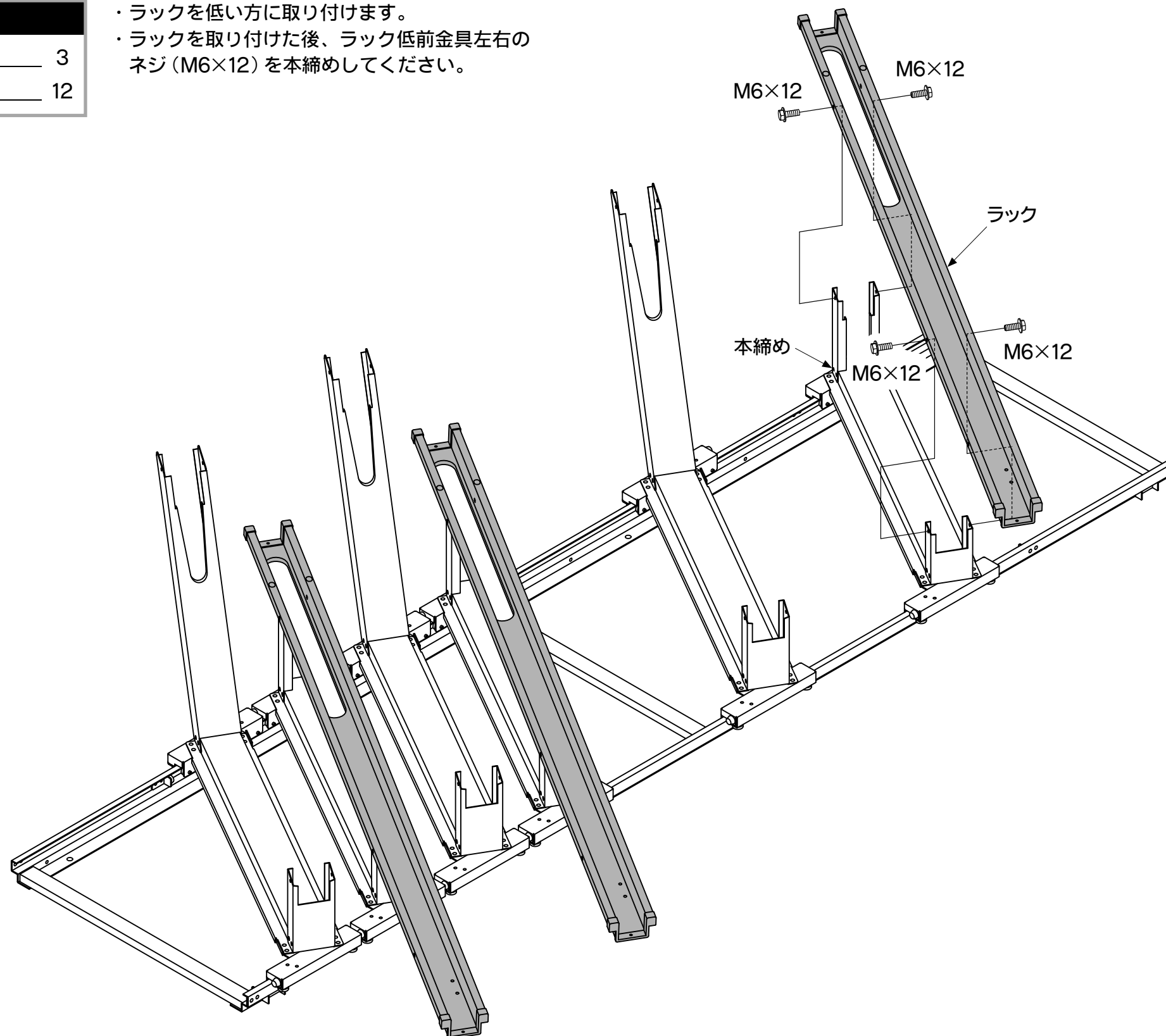


## 11. ラック (低い方) の組立

### 使用部品

ラック _____	3
M6×12 _____	12

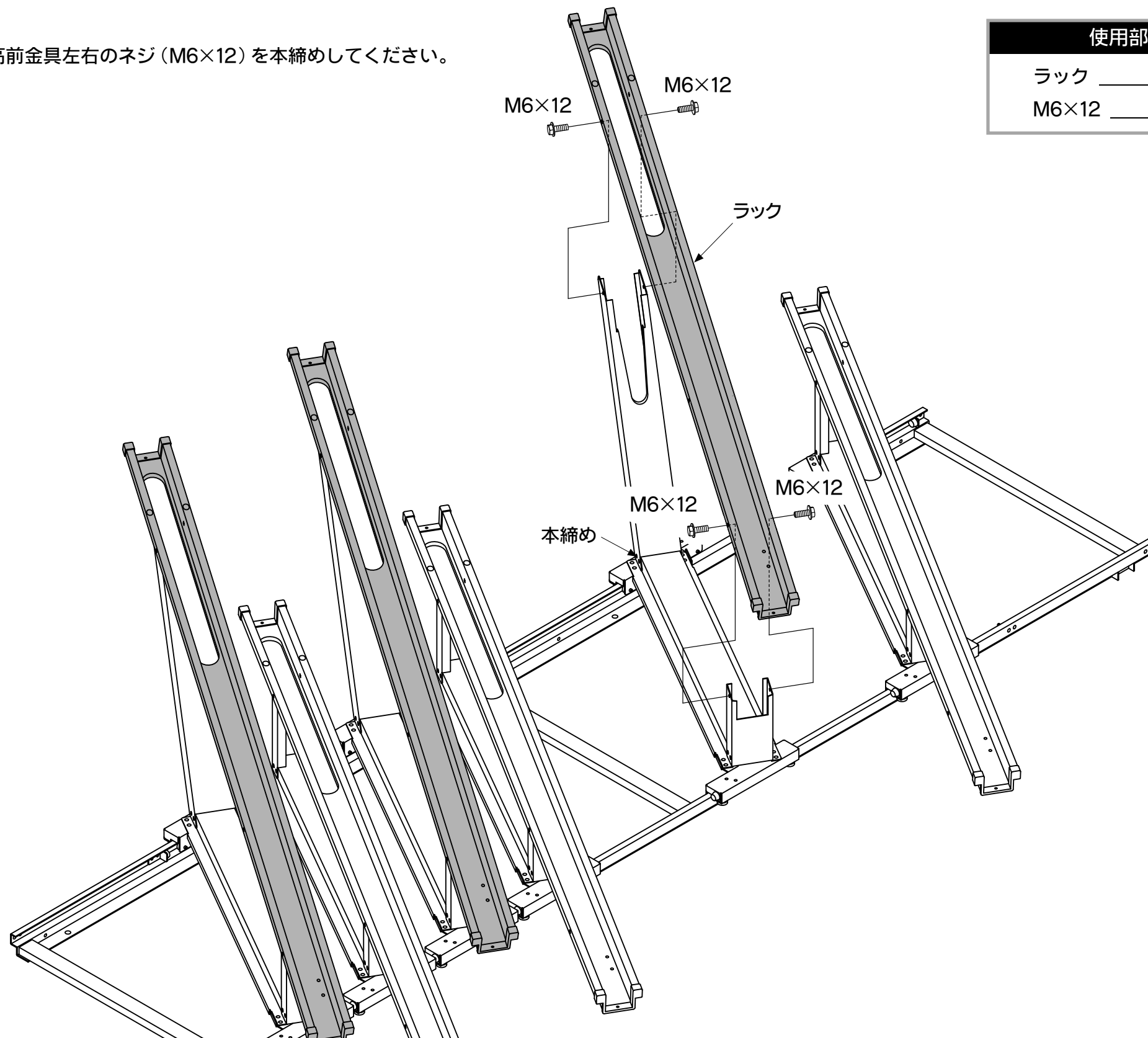
- ・ラックを低い方に取り付けます。
- ・ラックを取り付けた後、ラック低前金具左右のネジ (M6×12) を本締めしてください。





## 12. ラック (高い方) の組立

- ・ラックを高い方に取り付けます。
- ・ラックを取り付けた後、ラック高前金具左右のネジ (M6×12) を本締めしてください。



### 使用部品

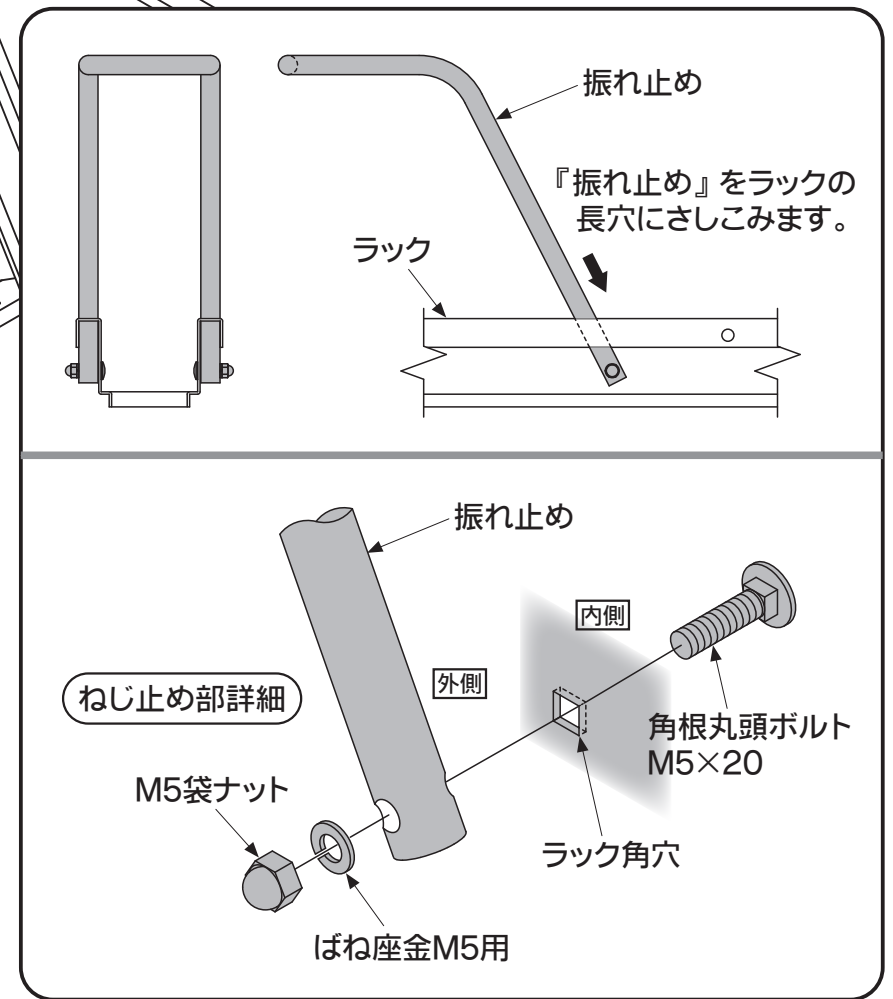
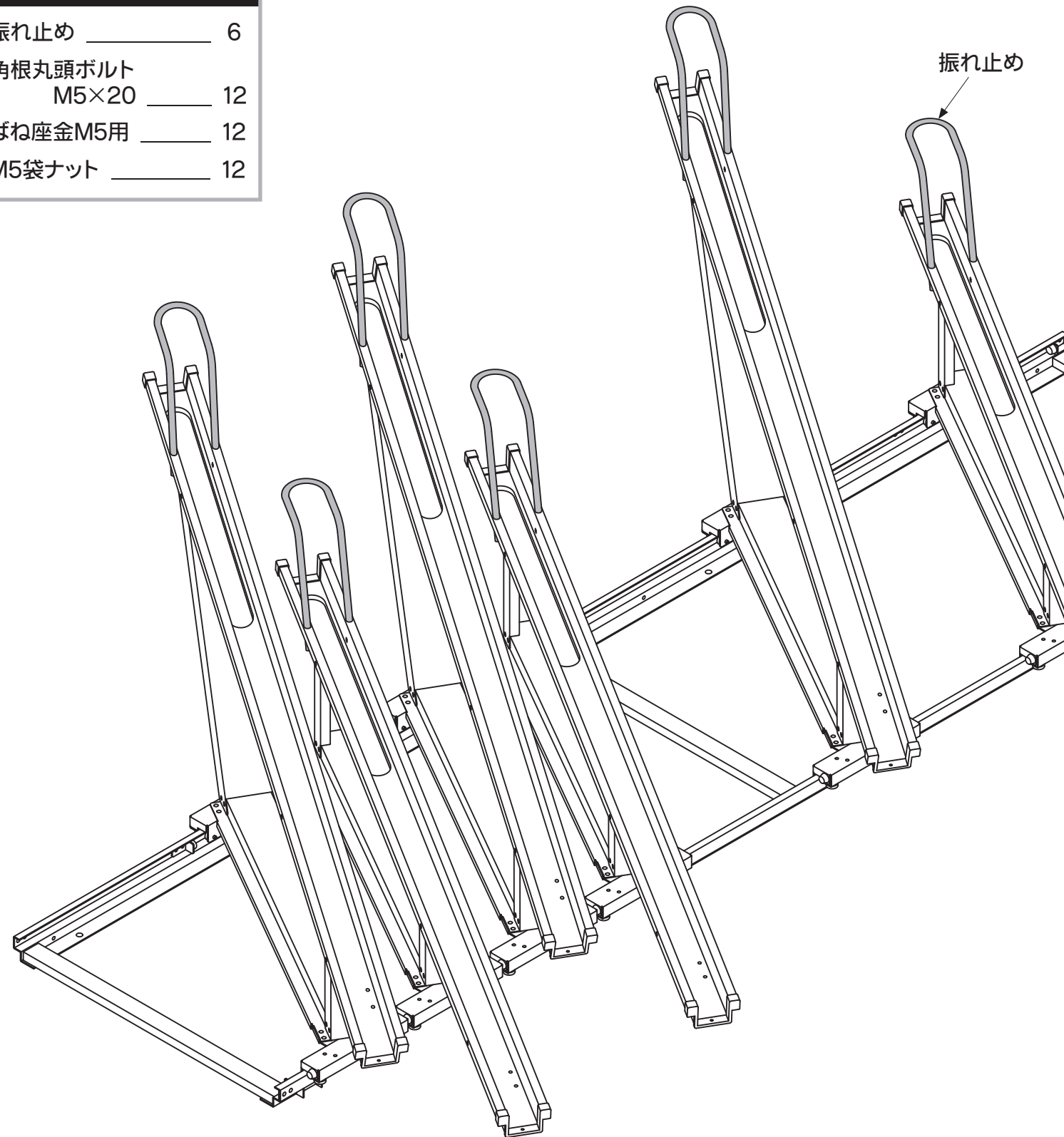
ラック	_____	3
M6×12	_____	12

# 13. 振れ止めの取付

## 使用部品

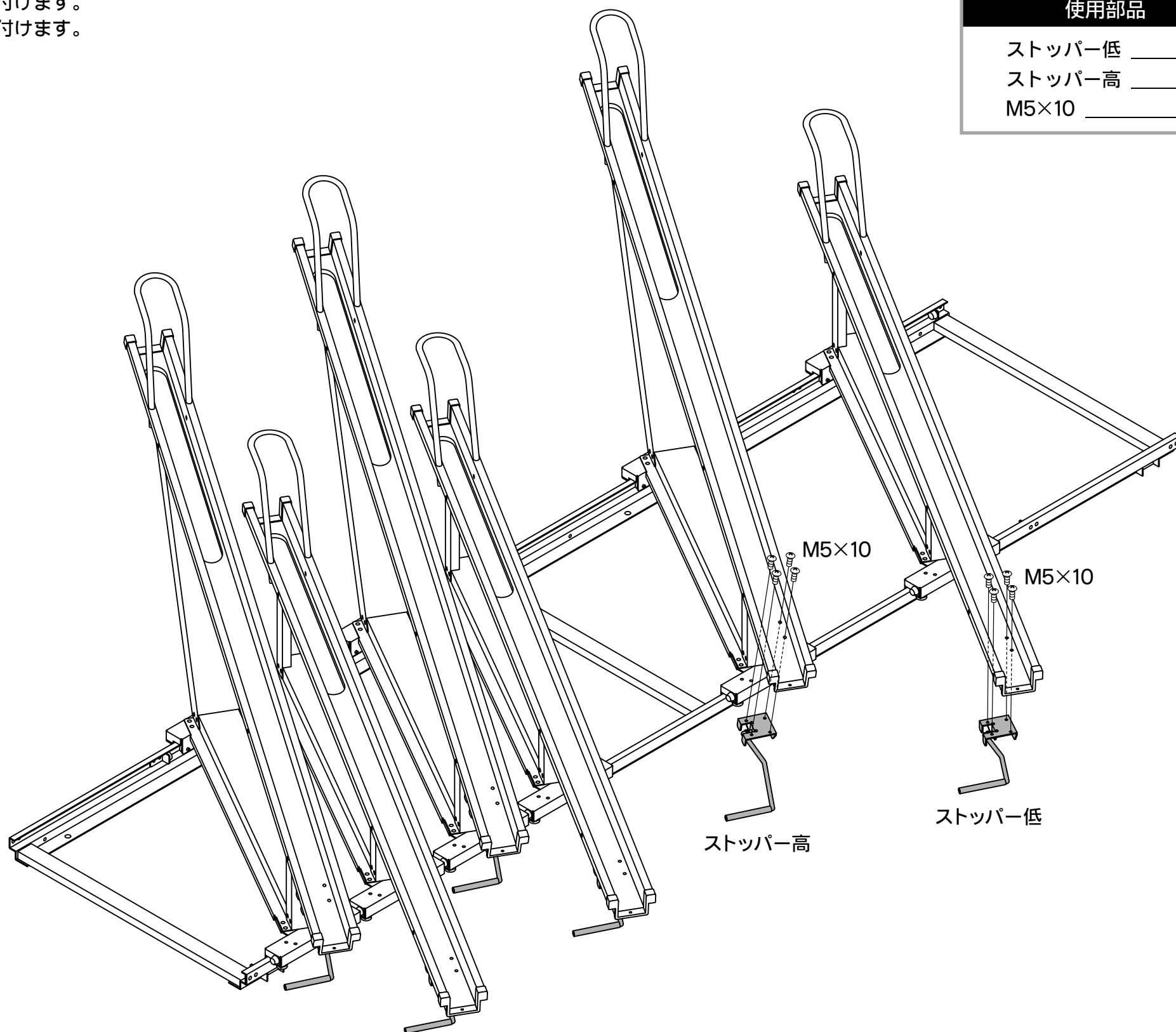
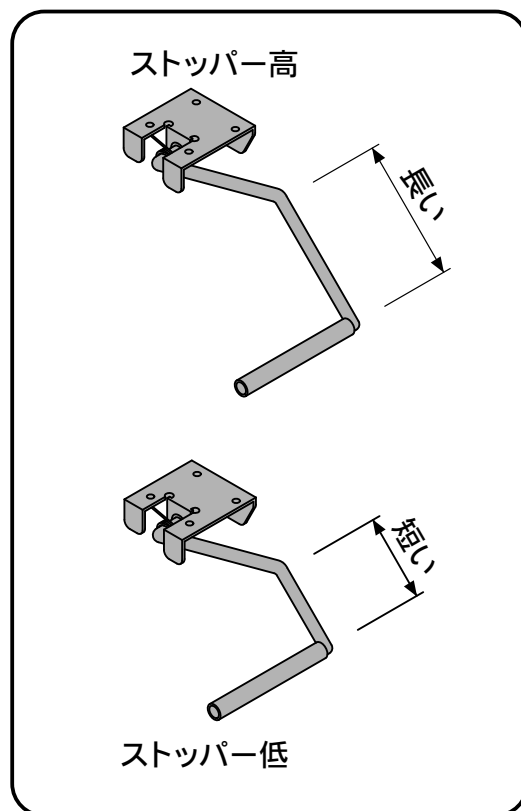
振れ止め	_____	6
角根丸頭ボルト		
M5×20	_____	12
ばね座金M5用	_____	12
M5袋ナット	_____	12

・ 振れ止めをラックに取り付けます。



## 14. ストッパーの取付

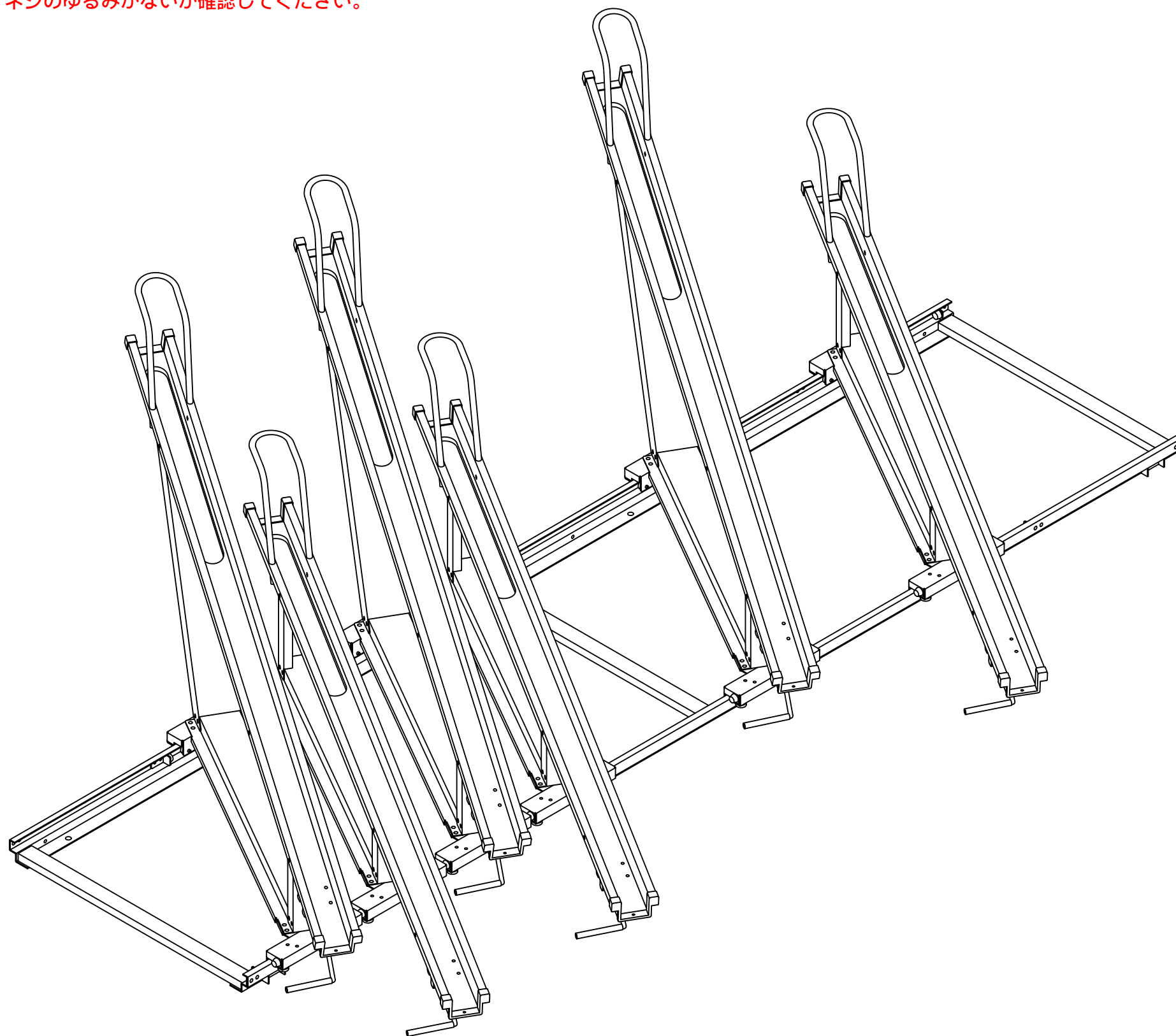
- ・ ストッパー高をラックの高い方に取り付けます。
- ・ ストッパー低をラックの低い方に取り付けます。



使用部品		
ストッパー低	_____	3
ストッパー高	_____	3
M5×10	_____	24

## 15. 完成

・ 完成です。もう一度、ネジのゆるみがないか確認してください。



# 《MEMO》

## 「タクボ自転車ラック」保証書

このたびはタクボ自転車ラックをお買い上げいただきまして、ありがとうございます。本書はお買い上げ日から下記期間中、正常なご使用状態において故障が発生した場合は本書記載内容に基づき無料修理をさせていただきますことをお約束するものです。修理は本書をご提示のうえ、お買い上げの販売店にご依頼ください。

### 保証内容

1. 正常な設置(組立)かつ正常な使用状態において、製造上の責任による使用上支障をきたす瑕疵・欠陥があった場合、保証期間中(お買い上げ日より1年間)無料修理致します。
  2. 保証期間中でも、下記の場合の修理は、有料となります。
    - ①組立説明書などに基づかない施工(転倒防止工事の不備など)や専門業者以外による修理や改造、移動などに起因して発生した不具合や事故
    - ②屋上等、風が強く当たる場所に設置したことにより発生した損傷や事故
    - ③強度基準を超えた条件下でのご使用による不具合や事故
    - ④塗装の色あせ等の経年変化または接触可動部など使用に伴う磨耗などにより生じる外観上の現象
    - ⑤海岸付近や温泉地等腐食性の強い設置環境やガス給湯器などの排気ガスに起因する損傷
    - ⑥使用上の誤りや取扱説明書等による適切な維持管理を行なわなかったことに起因する不具合
    - ⑦建築躯体等の変形などによる外的要因や軟弱地盤等に起因する不具合や損傷
    - ⑧ねずみ・昆虫等の動物の行為に起因する不具合や損傷
    - ⑨火災・地震・噴火・洪水・津波等の天変地異や暴動等の破壊行為により発生した不具合や損傷
    - ⑩本書の提示がない場合
  3. 本書は、日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.
- ※この保証書は、本書の提示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従って、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

保証期間	お買い上げ日から 1年間
製品名	タクボ自転車ラック スライドキーパー (CPSRZN型)
品番	CPSRZN-
お買い上げ日	年 月 日
お客様	ご住所 〒 お名前
	電話番号 ( ) -
販売店又は 工事店	店名
	電話番号 ( ) -
備考	

上記の表にご記入の上、本書を紛失されないよう大切に保管してください。

## タクボ製品についてのお問い合わせ

一貫して生産されるタクボ製品は、品質管理には細心の注意を払っています。万一、不都合な点や製品に関するお問い合わせがございましたら、下記の弊社営業所(AM9:00~PM5:00)まで、お気軽にご連絡ください。

西条事務所/工場	〒799-1392	愛媛県西条市北条962-7	0898(65)5000(代)
仙台営業所	〒983-0035	宮城県仙台市宮城野区日の出町3丁目8-12	022(783)3360(代)
東京営業所	〒132-0001	東京都江戸川区新堀1丁目6-5	03(3698)2205(代)
埼玉営業所	〒362-0066	埼玉県上尾市大字領家91-1	048(783)0771(代)
横浜営業所	〒226-0028	横浜市緑区いぶき野31-14	045(984)1891(代)
名古屋営業所	〒485-0081	愛知県小牧市横内字下割子287-21	0568(74)5506(代)
大阪営業所	〒561-0891	大阪府豊中市走井3丁目1-2	06(6844)3300(代)
広島営業所	〒731-0231	広島市安佐北区亀山4-11-54	082(814)6690(代)
高松営業所	〒761-8075	香川県高松市多肥下町1529-8	087(865)1349(代)
松山営業所	〒790-0062	愛媛県松山市南江戸2丁目4-10	089(922)4300(代)
福岡営業所	〒812-0888	福岡市博多区板付7丁目11-15	092(591)5524(代)

(<http://www.e-ty.co.jp>)

**TAKUBO** 株式会社 田窪工業所

[2023.03]